

# Photoshop&Illustrator 設定のポイント

## Photoshop CC

### ● 環境設定（メニュー：[Photoshop]→[環境設定]）

- ① [単位] で作業単位は pixel になっているか
- ② [ガイド・グリッド・スライス] でグリッドとガイドの単位を pixel に設定したか、  
「分割数」の設定は適切か（[グリッド線]「10px」 / [分割数]「1」で 10px のピッチになる）

### ● 新規ドキュメント作成

- ③ 作業単位は pixel になっているか
- ④ カラーモードは RGB になっているか
- ⑤ 解像度は適切か（印刷用の高解像度になっていないか）
- ⑥ 通常ドキュメントとアートボードの使い分けは適切か（レイヤーパネル上で後から調整可能）
- ⑦ 色のプロファイルは適切か（[編集]→[カラー設定]のプリセットを [Web・インターネット用 - 日本] に）

### ● オブジェクト・画像編集

- ⑧ [移動ツール] のツールオプションバーで「自動選択」と「レイヤー」を選択しているか
- ⑨ 長方形ツールなどでオブジェクトを描画する際 [エッジを整列] をチェックしているか
- ⑩ 長方形ツールなどでオブジェクトを描画する際 [線の設定] は「内側」になっているか

## Illustrator CC

### ● 環境設定（メニュー：[Illustrator]→[環境設定]）

- ① [単位] で作業単位は pixel になっているか（一般、線、文字、東アジア言語のオプション、のすべて）
- ② [ガイド・グリッド] の画面で、[グリッド] を「10px」で [分割数] を「1」にすると、10px のピッチになる。  
案件に応じて設定を変更すること

### ● 新規ドキュメント作成

- ③ プロファイルは [Web] または [モバイル] を選択する  
→ 自動で、作業単位は pixel、カラーモードは RGB になる
- ④ 「詳細」の▷をクリックして開き、「新規オブジェクトをピクセルグリッドに整合」チェックボックスをオフにする

### ● [線] パネルの設定確認

- ⑤ CC 2015.3 では、新規ドキュメントのプロファイルで [Web] を選択すると、[線] パネル内の  
[線の位置] が、自動で [内側] になるのでそのまま利用して OK
- ⑥ [線の位置] は [外側] でもよいが、[中央] は利用しないこと。[中央] だと、線の太さを 1px にしているとき  
グリッドに対して 0.5px のずれが生じるため

### ● [ピクセルプレビュー] について

- ⑦ 作成したオブジェクトを等倍のビットマップ画像として書き出す場合、[表示]→[ピクセルプレビュー] を選択して  
おくと、書き出し後の画像の荒さをプレビューできる。SVG として書き出す場合は、選択しないのがオススメ